

# 同志社大学

## 2009年度 個人研究費研究経過・成果報告書

2010年3月16日提出

| 所 属              | 職 名  | 氏 名   |
|------------------|--|-------|
| 文学部              | 教授   | 村田 誠一 |
| 研究 題 目           | 環境美学における芸術の位置(継続)<br>—環境芸術を中心に—  |       |
| 研 究 成 果<br>の 概 要 | <p>筆者の年来のテーマである「西洋近代美学における芸術と自然」の問題に関し、今年度は昨年度に引き続き、環境美学における芸術の位置の問題を、環境芸術を考慮しつつ、考察した。この研究において、従来の美学があまりに芸術中心の美学であったという批判に対して、芸術が占める位置は、かつてのような美的なものという狭い領域のなかにではなく、それをも含む環境という広い領域のなかに求められねばならない、という研究成果を得た。</p> <p>しかし人間が芸術を介して自然とかかわる際に芸術には、自然と人間との原理的な関係、すなわち自然を尊敬するという契機が決定的に欠けていることが洞察されねばならない。これは美学における倫理的なものの位置を見極めるべき問題であり、09年度の研究成果は必然的に環境倫理学との関連を顧慮しつつ、環境美学における芸術の位置を問うことになる。</p> |       |